

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



2016/06/23

「葉木のはのいのちを
テーマにつくった
パズルはみじことでした。
木育の「木」には、樹木と
木材の2つの意味がある。
いかれの木も日本人ある
いは日本社会、日本文化
の形成に欠かせないもので
あった。しかし現在の日本人
の暮らしからは木を感じられ
ない。ある保育園での取り組
みで、家庭にある木製おも
ちゃを、園児たちと一緒に
持ってくるよう園児たちに
指示したところ、当日集ま
ったパズルの製作にあ
った。全国の小学生、中
学生、大学生、大学院
生に対して行った調査で
は、現在の日本の森林

木育の教 育が ボクらの精 神を育てる。

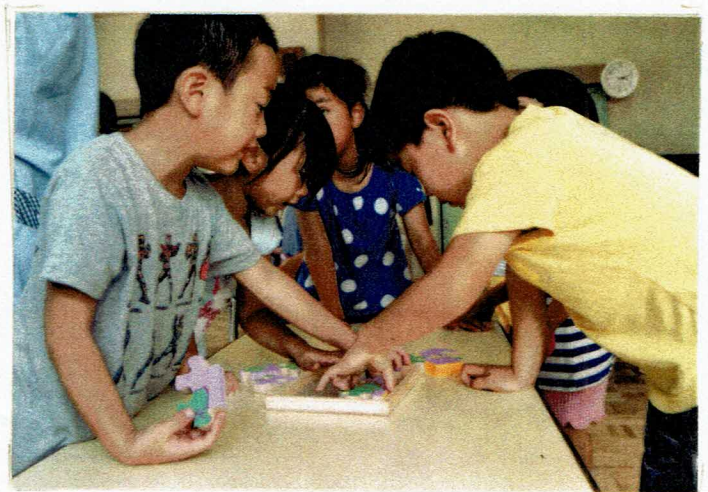


面積が30年
前に比べて
50%以下に
減っていると
考え、児童が
9割を超えて
いた。
実際は森林
面積は約2
500万ヘク
タールで30年
前とほぼ
変わらな
い。子ども
たちもその
親の世代も
含めて日本
が木との関
わりを失
いつつある

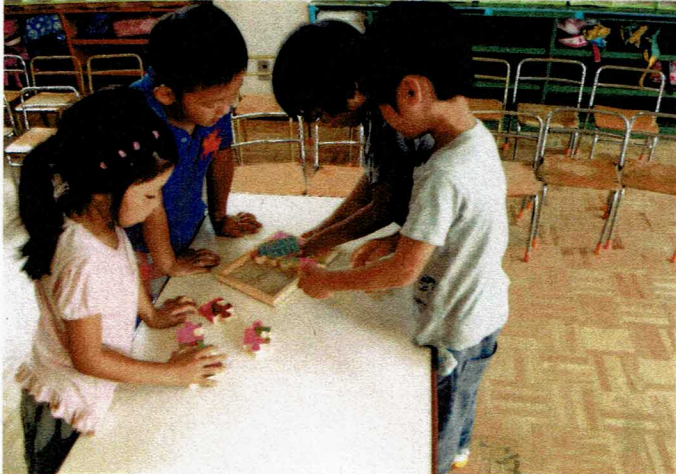


2015/06/23

この現状は、
木材不足、
森林荒廃、
安価な木材の
輸入や、新
材の普及、
エネルギー
としての
薪炭の利用減
少、自然
災害への不安
が、様々な原因
が生み出した
ものである。
木育の推進に
積極的であ
る。このため
に、元々森林
と縁遠い
都市部であ
る



パズル作りには、パズル完成品を
見せたい。



今回の企画は、園児が一つ増して、一
生懸命書いて、絵を塗る。多くの園児に利用
して、それらは、西部保育、まじりこを目的に
園児で、このパズル、それが、今、パズル
を、皆、パズル、パズル、パズル、パズル
に、人達、に、贈る。

